

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)

【公表番号】特表 2018-534889 (P2018-534889A)  
 【公表日】平成 30 年 11 月 22 日 (2018.11.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2018-045  
 【出願番号】特願 2018-543048 (P2018-543048)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 16/28 (2009.01)

H 0 4 W 28/06 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 16/28

H 0 4 W 28/06 1 1 0

【手続補正書】  
 【提出日】令和 1 年 5 月 27 日 (2019.5.27)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

ワイヤレス通信のための装置であって、

セクタスイーププロシージャ中の送信のためのフレームを生成するように構成された処理システム、各フレームは、前記装置の送信機アドレスまたは前記生成されたフレームの意図された受信側の受信機アドレスのうち少なくとも 1 つに基づいて決定され、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスよりも少ないビットを有する、1 つまたは複数のアドレスフィールドを含み、各フレームは、セクタスイープフィードバックフィールドを欠く、と、

前記セクタスイーププロシージャ中の送信のための前記フレームを出力するように構成されたインターフェースと  
 を備える、装置。

【請求項 2】

各フレームは、セクタ ID 値とセクタスイープカウントダウン値の両方を示すセクタスイープフィールドをも含む、  
 請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記セクタ ID 値とセクタスイープカウントダウン値とは、同じである、  
 請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

各フレームは、セクタ ID のためのカウントダウン値を示すための第 1 の数の 1 つまたは複数のビットと、アンテナ構成のためのカウントダウンを示すための第 2 の数の 1 つまたは複数のビットとを有するセクタスイープフィールドをも含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記セクタスイーププロシージャ中に前記フレームを送信するように構成された送信機をさらに備え、前記装置は、ワイヤレスノードとして構成される、  
 請求項 1 に記載の装置。

## 【請求項 6】

ワイヤレス通信のための装置であって、

セクタスイーププロシージャ中の送信のためのフレームを生成するように構成された処理システム、各フレームは、前記装置の送信機アドレスまたは前記生成されたフレームの意図された受信側の受信機アドレスのうちの少なくとも 1 つに基づいて決定され、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスよりも少ないビットを有し、各フレームは、4 バイトよりも短い長さを備えるフレーム検査シーケンス ( F C S ) をも含む、と、

前記セクタスイーププロシージャ中の送信のための前記フレームを出力するように構成されたインターフェースと

を備える、装置。

## 【請求項 7】

ワイヤレス通信のための装置であって、

セクタスイーププロシージャ中の送信のためのフレームを生成するように構成された処理システム、各フレームは、前記装置の送信機アドレスまたは前記生成されたフレームの意図された受信側の受信機アドレスのうちの少なくとも 1 つに基づいて決定され、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスよりも少ないビットを有し、前記処理システムは、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスのうちの少なくとも 1 つに適用されるハッシュ関数に基づいて、前記 1 つまたは複数のアドレスフィールドを決定するように構成される、と、

前記セクタスイーププロシージャ中の送信のための前記フレームを出力するように構成されたインターフェースと

を備える、装置。

## 【請求項 8】

ワイヤレス通信のための装置であって、

セクタスイーププロシージャ中の送信のためのフレームを生成するように構成された処理システム、各フレームは、前記装置の送信機アドレスまたは前記生成されたフレームの意図された受信側の受信機アドレスのうちの少なくとも 1 つに基づいて決定され、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスよりも少ないビットを有し、前記処理システムは、送信より前に前記フレームをスクランブルするために使用されるべき 1 つまたは複数のスクランブラシードに少なくとも部分的に基づいて、前記 1 つまたは複数のアドレスフィールドを生成するように構成される、と、

前記セクタスイーププロシージャ中の送信のための前記フレームを出力するように構成されたインターフェースと

を備える、装置。

## 【請求項 9】

前記フレームのうちの少なくとも 1 つ中の前記 1 つまたは複数のアドレスフィールドは、

スクランブラシードに依存しない第 1 のアドレス値と、

前記第 1 のアドレス値とスクランブラシードとに基づいて生成された第 2 のアドレス値と

を備える、請求項 8 に記載の装置。

## 【請求項 10】

ワイヤレス通信のための装置であって、

セクタスイーププロシージャ中の送信のためのフレームを生成するように構成された処理システム、各フレームは、前記装置の送信機アドレスまたは前記生成されたフレームの意図された受信側の受信機アドレスのうちの少なくとも 1 つに基づいて決定され、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスよりも少ないビットを有し、前記処理システムは、前記フレームのヘッダ部分の検査値に少なくとも部分的に基づいて、前記 1 つまたは複数のアドレスフィールドを生成するように構成される、と、

前記セクタスイーププロシージャ中の送信のための前記フレームを出力するように構成

されたインターフェースと  
を備える、装置。

【請求項 1 1】

ワイヤレス通信のための装置であって、

セクタスweepプロシージャ中の送信のためのフレームを生成するように構成された処理システム、各フレームは、前記装置の送信機アドレスまたは前記生成されたフレームの意図された受信側の受信機アドレスのうちの少なくとも1つに基づいて決定され、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスよりも少ないビットを有し、前記フレームの各々は、前記1つまたは複数のアドレスフィールドが、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスよりも少ないビットを有することを示す値をもつフレームフォーマットタイプを有するフィールドを備える、と、

前記セクタスweepプロシージャ中の送信のための前記フレームを出力するように構成されたインターフェースと  
を備える、装置。

【請求項 1 2】

セクタスweepプロシージャ中のフレームを取得するように構成されたインターフェース、各フレームは、前記フレームの送信機の送信機アドレスまたは前記フレームの意図された受信側の受信機アドレスよりも少ないビットを有する1つまたは複数のアドレスフィールドを含む、と、

前記1つまたは複数のアドレスフィールドと追加情報とに基づいて、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスのうちの少なくとも1つを決定することと、前記決定に基づいて前記フレームの残りの部分の処理することを行うように構成された処理システムとを備える、  
装置。

【請求項 1 3】

前記追加情報は、前記装置に記憶された1つまたは複数のアドレスを備え、

前記1つまたは複数のアドレスフィールドの値は、前記記憶されたアドレスのうちの1つを示す、

請求項 1 2 に記載の装置。

【請求項 1 4】

前記処理システムは、

前記フレームのうちの1つの前記1つまたは複数のアドレスフィールドに基づいて決定された受信機アドレスが、前記装置のアドレスに一致しない場合、または

前記フレームのうちの1つの前記1つまたは複数のアドレスフィールドに基づいて決定された送信機アドレスが、所望の送信機のアドレスに一致しない場合  
のうちの少なくとも1つである場合に、そのフレームを破棄するように構成された、

請求項 1 2 に記載の装置。

【請求項 1 5】

各フレームはまた、セクタスweepフィールドを含み、

前記処理システムは、前記セクタスweepフィールドに基づいて、セクタID値とセクタスweepカウントダウン値の両方を決定することと、前記セクタID値と前記セクタスweepカウントダウン値とに基づいて、前記セクタスweepプロシージャのステータスを更新することとを行うように構成された、

請求項 1 2 に記載の装置。

【請求項 1 6】

前記セクタID値とセクタスweepカウントダウン値とは、同じである、

請求項 1 5 に記載の装置。

【請求項 1 7】

各フレームはまた、4 バイトよりも短い長さを備えるフレーム検査シーケンス (FCS) を含み、

前記処理システムは、各フレームについて、前記フレームに基づいてFCSを生成することと、前記生成されたFCSが前記フレーム中に含まれる前記FCSに一致しない場合に、前記フレームを破棄することを行うように構成された、

請求項12に記載の装置。

【請求項18】

前記処理システムは、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスのうちの少なくとも1つにハッシュ関数を適用することと、前記適用から取得された結果を前記1つまたは複数のアドレスと比較することを行うように構成され、

前記決定は、前記比較に基づく、

請求項12に記載の装置。

【請求項19】

前記フレームの各々は、フレームフォーマットタイプを有するフィールドを備え、

前記処理システムは、前記フレームフォーマットタイプの値に基づいて、前記1つまたは複数のアドレスフィールドが、前記送信機アドレスまたは前記受信機アドレスのうちの少なくとも1つよりも少ないビットを有することを識別することと、前記識別に基づいて前記1つまたは複数のアドレスフィールドを処理することを行うように構成された、

請求項12に記載の装置。

【請求項20】

前記処理システムは、前記識別に基づいて、前記取得されたフレームのうちの1つまたは複数のセクタスイープフィールドまたは前記取得されたフレームのうちの1つまたは複数のフレーム検査シーケンス(FCS)フィールドのうちの少なくとも1つを処理するようにさらに構成された、

請求項19に記載の装置。

【請求項21】

前記決定は、1つまたは複数のスクランブラードにさらに基づく、

請求項12に記載の装置。

【請求項22】

前記フレームのうちの少なくとも1つ中の前記1つまたは複数のアドレスフィールドは、スクランブラードに依存しない第1のアドレス値と、前記第1のアドレス値とスクランブラードとに基づいて生成された第2のアドレス値とを備え、

前記処理システムは、前記第2の値に基づいて前記スクランブラードを決定するように構成され、前記1つまたは複数のスクランブラードは、前記決定されたスクランブラードを備える、

請求項21に記載の装置。

【請求項23】

前記セクタスイーププロシージャ中に前記フレームを受信するように構成された受信機をさらに備え、前記装置は、ワイヤレスノードとして構成される、

請求項12に記載の装置。